

長野市長 加藤 久雄 様
(環境マネジメント総括者)

代表環境監査員 総務部長

平成27年度環境監査結果報告書

長野市環境マネジメントシステムのマニュアル及び環境監査手順に基づき、平成26年度下半期から平成27年度上半期について環境監査を実施した結果を、下記のとおり報告します。

記

1. 実施概要

(1) 実施期間

平成27年11月2日(月)～同年11月20日(金)

(2) 監査体制

12チーム (1チーム2名、市職員24名で構成)

この内、3チーム(5箇所)に相互環境監査員を加え監査の充実を図る。

※内訳：信州大学工学部(2名)、上田市(1名)、千曲市(2名)

(3) 監査基準

- ・環境法令等への違反がないこと。
- ・長野市環境マネジメントシステムマニュアルの規定からの逸脱がないこと。
- ・前回受けた監査における不適合が是正されていること。

(4) 監査対象71箇所

監査対象	部局等	頻度等
庶務課、職員課、職員研修所、情報政策課、危機管理防災課、行政管理課、第一庁舎・長野市民会館建設事務局	総務部	毎年 [環境影響度] ・法規制:大 ・事務事業:大
総務課、健康課、食品生活衛生課、環境衛生試験所	長野市保健所	
清掃センター(最終処分場を含む)、衛生センター(犀峽衛生センターを含む)	環境部	
第一学校給食センター、第二学校給食センター、第三学校給食センター、豊野学校給食センター	教育委員会	
浄水課(犀川浄水場、夏目ヶ原浄水場)、下水道施設課(東部浄化センター)	上下水道局	
NEMS事務局(環境政策課)	環境部	
監理課、道路課、河川課、維持課、住宅課、建設課、建築指導課	建設部	隔年毎 [環境影響度]
総務課、営業課、水道整備課、水道維持課、下水道整備課	上下水道局	・法規制:小 ・事務事業:大

監査対象	部局等	頻度等
秘書課、企画課、広報広聴課、交通対策課	企画政策部	3年毎
支所：若穂、更北、信更、小田切、鬼無里	市民生活部	
財政課、契約課、管財課、市民税課、資産税課、収納課	財政部	
車両管理棟（管財課）（部局と同時期に実施）	財政部	
福祉政策課、生活支援課、高齢者福祉課、介護保健課、障害福祉課、医療事業課、国民健康保健課	保健福祉部	
保健センター：真島、鬼無里、大岡	長野市保健所	
公民館：吉田、古里、大豆島、若穂、大岡	教育委員会	
支所：篠ノ井、三輪	地域振興部	前年度 不適合
公民館：中条	教育委員会	
人口減少対策課	企画政策部	本年度新設
市民窓口課、戸籍・住民記録課、人権・男女共同参画課	市民生活部	
いのしか対策課	農林部	

2. 実施結果

(1) 監査の結果、改善を要する事項は、重度の不適合及び観察のいずれも該当なし。

	改善事項・是正状況	再発防止に向けた検討結果
不 重 適 合 の	該当なし	なし
観 察	該当なし	なし

(2) 環境に配慮した主な取組

節電対策（不要電灯の消灯、冷暖房の設定温度調整など）、コピー用紙の裏面利用などの環境に配慮した取組は各職場において定着してきていることから、更に工夫した取組について、環境監査の実施に併せ、聴取した。主な取組内容は次のとおり。

①省エネルギーに向けた取り組み

取組内容	実施監査箇所
窓明け・緑のカーテン・空調基準温度の順守 他	庶務課 他24ヶ所
照明のLED化・デマンド監視装置による管理 他	危機管理防災課 他26ヶ所
パソコンのエコモードでの使用・退庁時にコンセントを抜く 他	いのしか対策課 他9ヶ所
職員はエレベーターを使わない	保健所総務課 他3ヶ所

取組内容	実施監査箇所
アイドリングストップ・自転車の利用促進・車両の相乗り 他	第一庁舎・長野市芸術館建設事務局 他26ヶ所

②資源関係の取り組み

取組内容	実施監査箇所
裏紙使用、両面・Nアップ印刷、複合機・IPK利用によるペーパーレス化 他	職員課 他37ヶ所
カラー印刷の削減、白黒での資料作りを各課に依頼、印刷機の利用	若穂支所 他2ヶ所
食物残渣・排出生ゴミの堆肥・飼料化、廃食用油の再資源化	第一学校給食センター 他3ヶ所
雨水貯留槽の利用による節水	篠ノ井支所 他3ヶ所
ゴミの分別、ゴミ箱の色分け	第一庁舎・長野市芸術館建設事務局 他26ヶ所

③その他の取り組み

取組内容	実施監査箇所
環境学習会の開催、掲示等による施設利用者への節約の呼びかけ 他	大岡公民館 他14ヶ所
グリーン購入推進、物品譲渡情報の利用 他	医療事業課 他28ヶ所
ボランティア清掃への参加	秘書課 他2ヶ所
勤務環境及び周辺の整理整頓	衛生センター 他2ヶ所
公共工事率先実行計画の順守	水道整備課 他2ヶ所

3. 環境監査等に関する意見等

鑑査を実施した環境監査員、監査対象の所属から出された監査等に関する意見は、次のとおり。これらの意見は、環境監査等の今後の改善につなげることとする。

【環境監査員】

- 新規採用研修内でもNEMSの研修を実施したらどうか。
- 新庁舎の完成に伴い職場環境が変わることから、環境法令一覧表等の再確認が必要になってくるのではないか。

【監査対象】

- 開発許可受付件数や建築確認申請件数をもって、環境側面の進捗を測るのは難しいと思う。次期計画では、見直しの対象にしていきたい。